

図 - 8 2次系配管の点検等

点検概要

今定期検査において、合計740箇所について超音波検査(肉厚測定)を実施した。

○ 2次系配管肉厚の管理指針に基づく超音波検査(肉厚測定)部位

	「2次系配管肉厚の管理指針」の点検対象部位	今回点検実施部位数		
		計画部位	追加部位	合計
主要点検部位	1,639	285	14	299
その他部位	1,374	441	0	441
合計	3,013	726	14	740

:他プラントの過去の点検結果から減肉傾向が認められた部位の類似部位14箇所を追加点検した。

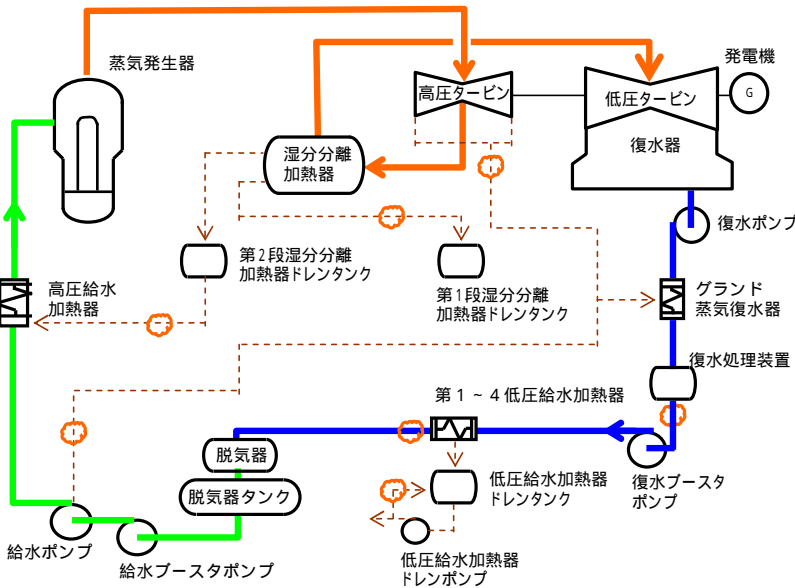
(結果)

必要最小厚さを下回っている箇所、および次回定期検査までに必要最小厚さを下回る可能性があるとして評価された箇所はなかった。

取替概要

過去の点検で減肉が確認された部位3箇所、配管の保守性を考慮した部位170箇所、合計173箇所を耐食性に優れたステンレス鋼又は低合金鋼の配管に取り替えた。

系統別概要図



【凡例】

- 主蒸気系統
- 給水系統
- 復水系統
- ドレン系統
- 主な配管取替箇所

【取替理由】

過去の点検結果で減肉が認められているため計画的に取り替えた箇所 (3箇所)

- 必要最小厚さとなるまでの期間が5年未満の箇所 (1箇所)
炭素鋼 ステンレス鋼 1箇所
- 必要最小厚さとなるまでの期間が5年以上の箇所 (2箇所)
炭素鋼 ステンレス鋼 2箇所

配管の保守性*を考慮して取り替えた箇所 (170箇所)

- 炭素鋼 ステンレス鋼 136箇所
- 炭素鋼 低合金鋼 34箇所
- 合計 173箇所

* 狭隘部で肉厚測定がしづらい小口径配管などについて取り替えた。